

From
OKINAWA



うちなー便り

昭和薬科大学附属高等学校・中学校（沖縄）



4月8日、平成25年度入学式を行いました。

創立40周年を迎える附属校

太平洋戦争で多大な犠牲を受けた沖縄県の人材育成に貢献することを建学の精神として、昭和49年に設立された附属高校は、教職員・生徒・保護者が三位一体となった特色ある教育を実践し、毎年東京大学をはじめとする難関国公立大学や医学科などへ多くの進学者を輩出する沖縄県のリーディングスクールとして成長して、今年度創立40周年を迎えることになりました（下記「附属校の沿革」参照）。この間、「専一集注・堅忍不拔」の校訓の下で学んだ卒業生は、5,911名（男3,045名・女2,866名）になります。

附属高校では、昨年「創立40周年式典実行委員会」を組織して記念事業の取り組みを開始しています。日程は下記の通りです。

□ 記念式典・祝賀会予定 □

- 平成25年11月16日（土） 中学生対象式典及び記念コンサート 本校第1体育館
- 平成25年11月17日（日） 高校生対象式典及び記念講演 本校第1体育館
- 平成25年11月17日（日） 沖縄ハーバービューホテル 記念式典 18:00～18:45
祝賀会 19:00～20:00



創立20周年記念会館

創立40周年記念事業

創立40周年の節目を迎えるにあたって、附属校では下記の3項目の記念事業に取り組んでいます。

1. 教育環境の充実

スクールバスの買い換えを推進するなど、教育環境の充実を図る。

2. りんどう奨学金の増資

創立30周年記念事業として設立された「りんどう奨学金」の増資を行い、奨学制度の充実を図る。

3. 記念式典及び記念誌の発行

記念式典・祝賀会を挙行するとともに、記念誌を発行する。

この記念事業を達成するため、附属校ではPTA・同窓会・後援会の協力を得て、平成24年11月から平成26年3月までの期間で目標額を35,000,000円とする募金活動を実施しています。

※募金の詳細については、附属高校事務室 TEL098-870-1852 へお問い合わせください。

附属校の沿革

昭和49年(1974)	●1.23 高等学校設立認可 高等学校開校(1学年60名) 初代校長宮島長純就任	昭和63年(1988)	●図書館・管理棟起工	平成13年(2001)	●中学校定員増(1学年160名) ●第5代校長安室肇就任 ●校内ジョギングロード工事実施
昭和53年(1978)	●第2代校長山城昌輝就任	平成元年(1989)	●中学校定員増(1学年120名)	平成14年(2002)	●第2体育館・渡り廊下・テニスコート工事実施
昭和57年(1982)	●高等学校定員増(1学年80名)	平成2年(1990)	●市道122号付け替え工事	平成16年(2004)	●中学校定員増(1学年200名、 →中高完全一貫教育体制へ) 創立30周年記念式典
昭和58年(1983)	●高校創立10周年記念式典	平成5年(1993)	●家庭科棟起工 ●高校創立20周年記念式典	平成20年(2008)	●第6代校長稲福達也就任
昭和59年(1984)	●高等学校定員増(1学年160名)	平成6年(1994)	●高等学校定員増(1学年200名) ●第4代校長比嘉定俊就任 ●高校創立20周年記念会館落成	平成21年(2009)	●生徒送迎駐車場整備
昭和61年(1986)	●中学校開校(1学年80名) ●第3代校長宮里毅就任	平成12年(2000)	●中学校校舎・マルチメディア教室起工		
昭和62年(1987)	●校内食堂営業開始				